

#760 狭い施工範囲を安全に！ＩＣＴ建機のオフセット機能でスムーズ施工が実現



■■ 現場詳細 ■■ 岡山県笠岡市入江

令和2年度笠岡バイパス入江地区第2改良他工事 笠岡バイパス建設に伴う地盤改良・橋台躯体工を中心とする工事

【施工範囲】延長 180m 【施工土量】軽量盛土 6,462m³ 床掘 7,300m³

【ソリューション】スマートコンストラクションアプリ/Smart Construction Drone/Smart Construction Edge

【稼働建機】PC300i

(掲載月：2023年2月)

安全性向上と工数削減に期待



■■ 導入経緯 ■■

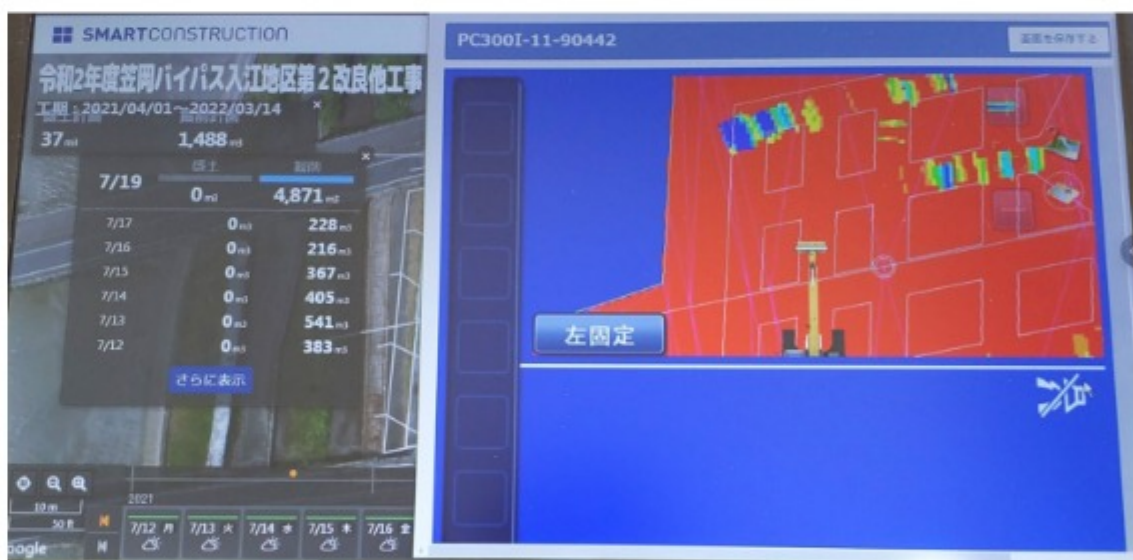
(株)三幸工務店 土木部 大西哲郎さん

当社は、これまで複数の現場でコマツのＩＣＴ建機を導入し、施工を行ってきたため、ＩＣＴ建機での施工は丁張りや位置出しなどの時間や労力が省略できるというメリットを理解しておりました。

今回の現場は、現在の地盤の高さから5m程度下へ掘削する必要がありました。施工の範囲は狭く、丁張りを設置しても掘削した残土で丁張りがすぐに埋まってしまうと想定でき、従来の施工方法だと検測や掘削現場の位置出しに時間が掛かることが予想されました。

狭い施工範囲でも、安全に、施工効率が良く作業が進むことと、自社で設計データの準備もできるため、今回もコマツのＩＣＴ建機を導入することに決めました。ＩＣＴ施工は、生産性向上かつ施工中の安全確保について大きな期待が望めます。これからもＩＣＴ建機を導入し安全で効率的な施工を行いたいと思います。

地盤改良に影響が！ほぐし残しゼロ



■■ 導入効果 ■■

(株)三幸工務店 土木部 大西哲郎さん

掘削範囲内に作業員が立ち入る必要が無く、安全性が大幅に向上しました。地盤改良の工程では、固い地盤の箇所があり、ほぐし掘削が必要でしたが、ほぐし掘削が済んでいる範囲をＩＣＴ建機のモニターとスマートコンストラクションアプリで日々確認しながら作業できたため、地盤改良に影響が出る、ほぐし残しを無くすことができました。

(株)三幸工務店 土木部 照井宏汰さん

丁張りを設置しなくても、ＩＣＴ建機のオフセット機能を使用することで掘削高さをすぐに変更することができ、スムーズに作業が進められました。また、他社のＩＣＴ建機と比べて、モニター表示が見やすくオペレーターも難なく作業をしていました。スマートコンストラクションアプリから建機のモニターに接続できるため、どこからでも施工状況を確認でき進捗を把握しやすいと感じました。

(株)三幸工務店 土木部 横山巽さん

狭い施工ヤードの中での面倒な作業が減り、作業を止めずに施工ができました。施工効率アップや工期短縮につながりました。

(株)三幸工務店 様

本社のある岡山県を中心に、日本国内では東京・東北・広島に支店を構え、土木工事業（道路、河川、下水、トンネル、ダム、港湾等の公共工事）、建築工事業（マンション、オフィスビル、商業施設、福祉施設、公共施設、生産工業等の建設工事）、不動産業、宅地建物取引業を行っています。また、ラオス、タイに現地法人を設立し、ＡＳＥＡＮ諸国でのインフラ整備、建設等のビジネスも展開中です。

<https://sanko-cothax.jp>



土木部 監理技術者 大西哲郎 さん



土木部 主任技術者 照井宏汰 さん



土木部 技術者 横山巽 さん